## 〈本体商品の取付情報〉

			取付		本	体の取付フ	5 法	オプション				
年 式	型 式	車種	取付商品のサ	他社	他  取付キット類					商品別の対応状況他の詳細については、 必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、		
			が サイズ	他社部品手配	型番	主な付属品	希望小売価格 (税込)	注意事項		ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税込)です。		
DC/C H-	GT1系 GT2系 GT3系 GT4系	オーディオレス車	2D		KK-H88DE® (11月発売予定)	<b>□-€</b> P Œ- <del>-</del> 注17	24,200円	注17		純正バックカメラコネクタ変換ケーブル(注18) ● KJ-H203BC① 6,600円		
R6/6〜現在 e:HEVを含む	GT4系 オーディオレス車 GT5系 (異形開口) GT6系 GT7系 注12 GT8系		1D		KJ-HF001DE①	<b>■──</b> P [CE] <del></del> 注13	17,600円	注14,15	注16	純正バックカメラ接続アダプター (注18,19) ● KK-H302BA® 8,800円		

- ※フローティングモデルの適合情報については、弊社ホームページの「<u>フローティングモデル適合情報</u>」等でご確認ください。
- (注12) 全車標準は異形開口のオーディオレス (純正ブラケット非装着) です。
- (注13) KJ-HF001DE①は1DINフローティングモデルを取付けるための車種専用の取付キットです。専用パネル (黒系シボ入り)、パネルブラケット、ブラケット (L/R)、配線コネクター (24P)、アンテナ変換コネクター (CE) 等が同梱されています。
- (注14) 通常の1DINモデルも取付けは可能ですが、高さ約125mm程度の台形状開口部のほぼ下端に取付けるので、ややアンバランスになります。
- (注15) DMH-SZ500も取付けは可能ですが、専用パネルから本体のモニター面が20mm程度突出するため、上部のネジやサイドの板金ロック部も露出します。また、専用パネルとモニター背面との間に若干の隙間が生じます。
- (注16) 純正ステアリングリモコンについては、「ホンダ」に対応した商品、または学習に対応した商品を取付ける場合、別売のステアリングリモコンアダプター KK-H301ST® (希望小売価格14,300円、税込)を使用すれば接続は可能です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- リモコン適合情報」等でご確認ください。

  (注17) KK-H88DE®にはパネル(黒系)、ブラケット(L/R)、配線コネクター(24P)、バック信号他を取出すためのコネクター(20P)、アンテナ変換コネクター(CE)、バックカメラ変換コード(24P→8P)、ネジ類等が同梱されています。なお、取付けの際には車両切取り加工が必要となります(加工後は復元することができませんので、ご理解いただいた上で作業を行ってください)。
- (注18) Honda CONNECT for Gathers+ナビ装着用スペシャルパッケージ付車(マルチビューカメラシステム付車を除く)に使用できます。KJ-H203BC①では8Pコネクター(AVIC-RZ722、AVIC-CZ912IV/RZ912等に接続できる端子形状)で、KK-H302BA®ではRCA端子で、純正バックカメラの映像を出力することが可能となります。
- (注19) KK-H88DE ®と組合わせる場合には、バックカメラ変換コード(24P→8P)が同梱されているため、KK-H301BA II ®(希望小売価格7,700円、税込、12月発売予定)も使用できます。

## [取付キット類の主な付属品の記号]

<b>B—6</b>	ダイレクト接続コネクター	HFC	アンテナ変換コネクター(HFC)
<b>₽</b> -€	配線コネクター (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)	GT-	アンテナ変換コネクター(GT)
₽-C	配線コネクター (3電源、フロントスピーカー)	CE-	アンテナ変換コネクター(CE)
P	専用パネル、または窓口の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、または ステアリングリモコン用ミニプラグ

## 〔オプションの記号〕

オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。



# 〈スピーカー商品の取付情報〉

			PRS				カスタム	フィット			ボックス タイプ		ユニ	ットタ	イプ		ť	テライ	١
タイプ	取付場所	注記 <b>A</b>	TS- Z900PRS	TS- V174S	TS- C1740S C1740	TS- F1750S F1750	TS- C1640S C1640	TS- F1650S F1650		注記 B	TS- X210 X170	TS- A6971F	TS- A1671F	TS- A1371F	TS- G1010F	TS- E1010		TS- STX510 STX510-B	TS- STX710AS
	Fドア	14)	×	×	×	<b>\$</b> 1516	×	×											
	キット 使用	17	×	×	□16		□16	□16											
	インナー バッフル	1819																	
ワゴン	Rドア	14)	×	×	×	<b>\$</b> 1516	×	×									×20	0	0
	キット 使用	17	×	×	□16		□16	□16										(20)21)(22)	202122
	インナー バッフル	1819	፱																
	荷室側面 ユーティリ ティーナット部										<b>©</b> 2123								

- ⑭ 純正スピーカーは改良型のクイックマウントタイプです。
- ⑤ スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。端子を上または後方向にして取付けます。
- (b) 車両側のスピーカー用配線が新型の2Pコネクターのため、車両配線との接続には配線加工が必要です (スピーカーに付属の変換コネクターは使用できません)。
- ① カースピーカー取付キットUD-K123(希望小売価格3,300円、税込、2個1組)使用で可。端子を上または後方向にして取付けます。
- ⑥ インナーバッフルUD-K5310 (希望小売価格6,600円、税込、2個1組)使用で可。端子を上または後方向にして取付けます。また、UD-K5310には新型のスピーカー用配線(2Pコネクター)に対応した変換コネクターが付属されています。なお、前モデルのインナーバッフルUD-K5210はスピーカー取付ネジ穴ピッチが狭いため、TS-V174S・C1740の取付けは推奨しません(UD-K5210には、新型のスピーカー用配線に対応した変換コネクターも付属されていません)。
- 注 (3-41743・617403・617400分成)がは推奨しません (0D-R3210には、利型のスピーガー用能線に対応した変換コネクターも) (9 インナーバッフルUD-K624/UD-K534は、バッフルを最も下側に寄せて固定しても鉄板穴の下部に少し隙間があくため使用不可。
  - ② 全車標準でサイドカーテンエアバッグシステムが装着されているため、リアピラー部トリムにサテライトスピーカーは取付不可。
  - ② CROSSTARの5人乗りの場合のみ取付可。
  - ② 荷室側面のユーティリティーサイドパネルにあるユーティリティーナットのネジ穴に、スピーカーに付属の取付金具(車両のネジ穴などへの取付用ステー)を使用して取付けます。なお、ユーティリティーナットは左右に各10ケ所ずつありますが、上段5ケ所のいずれかのユーティリティーナットに取付けが可能です(下段5ケ所は取付金具がトリムとの段差にかかります)。
  - ② TS-X210はスピーカーに同梱の専用金具を使用して、荷室側面のユーティリティーサイドパネルにあるユーティリティーナット部に取付けが可能です(TS-X170は専用金 具が同梱されていないため取付不可)。詳細はこちらの「車種別取付マニュアル」をご参照ください。

#### 〔PRS/カスタムフィットスピーカーの記号〕

0	取付可( スピーカーに付属のコネクター使用 )	•	取付可(別売の配線コードでの配線が必要)
<b>♦</b>	取付可( スピーカーに付属のブラケット等使用 )	×	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、) 別売の配線コードでの配線が必要
	取付可( 別売の「カースピーカー取付キット」使用 )		取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、) 別売の配線コードでの配線が必要
	取付可( 別売の「インナーバッフル」使用 )	×	取付不可
•	取付可(配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
•	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、) 配線加工が必要		

## 〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

0	取付可	•	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
•	取付可(鉄板加工が必要)	Φ	取付可 (スピーカーに付属のスペーサーを使用し、) 別売の配線コードでの配線が必要
Δ	取付可( 別売のUD-K125使用 )	×	取付不可
<b>A</b>	取付可 ( 別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要 )	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

### 〔サテライトスピーカーの記号〕

0	取付可	(x)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)				
		×	取付不可				
Δ	件付きで取付可( 注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明				

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

